

《外食》手打ちそばを堪能☆

6月22日(金) 昼食
グループホームでは、外食に出掛けました。今年の3月頃より念願であつた『手打ちそばを外に食べに行きたい』という入居者様のご希望がついに実現しました。



1・2Fの入居者様13名と理事長を含むスタッフ6名の、総勢19名で富士見町南原山にある《山の幸》へ出掛けました。二段重ねのそば定食をあつという間にたいらげる方もおり、「おいしいねえ」「もう食べきれねえ」食べ終わったとたん、「また、来たいねえ」等、会話も弾んでいました。今度はどこに行きましようか？

草かり作業

6月17日(日)、真夏を感じるほどの暑い中、ボランティアによる、ひなたぼっこ草かり・草とりが行われました。背ほども伸びた草をきれいにし、ひなたぼっここの周りもさっぱりしました。そのあとの焼き肉会は宅老所のペランダで行われ、入居者様が招待されました。皆様、汗だくになりながら、焼き肉・おにぎり・焼きそば・サラダを食されていました。なかには、ビールで乾杯されている方々もおられました。真夏のビアガーデンさながらの光景でした。

ありがとうございました。

梅雨の晴れ間に♪☆

グループホームでは、岡谷のダンス&マジックチームが来所されました。開演で、女性マジシャンが華麗なマジックを披露すると、観客は大いに盛り上がり、拍手喝采!! 続いて流れた日本民謡に合わせて踊りが始まると、観客の中からも、踊りの輪に加わり、昔踊った盆踊りを思い出されたように自然に踊っている姿が見られました☆



完成しましたステンドグラス

グループホーム2Fのレクの様子です。まるでステンドグラスのようなこの作品は、様々なペトトボトルのラベルをそれぞれの大きさに切り取り、ひとつひとつ入居者様に貼って頂いてできあがりしました。



6月の句々

グループホームでは、今まで俳句や詩吟を習ったことのない、入居者様がほとんどで6歳の手習いどころか80〜90歳の手習いで楽しんでられます。また、普段の生活の中でも、入居者様同士で俳句を作られたり、詩吟を吟じている光景が見られます。

それでは、今月の俳句をご紹介します☺

- | | | |
|-------|---------------------------|--------|
| 肩よせて | 友と語るや | かきつばた |
| 若き日の | 結いのたのしさ | 田植かな |
| ばらの香や | 東京の空 | なつかしき |
| 梅雨晴間 | ホットケーキの | 匂ひかな |
| 厳しさは | 母の心や | なすの花 |
| 学生と | 合わせて詠ふ | 梅雨の午後 |
| 奥座敷 | 夏蚕 <small>なつこ</small> に渡し | 雑魚寝かな |
| 学生の | 笑顔うれしき | 口遠かつこう |
| インク色 | しぼる指先 | 幼き日 |
- ※インク色↓むらさきつゆ色

これからの介護教室

第10回 7月12日(木) 14:00〜

『救急救命のABC』

ダミー人形を使つてのAEDの使い方などを実践します。※8月の介護教室は、都合によりお休みさせていただきます。第11回は、9月13日(木)です。内容は、後日お知らせいたします。

☆皆さんの参加お待ちしております

場所：ひなたぼっこ本部事務所 無料です。

好評でした♥

第1回ひなたぼっこ昼食会

6/24(日) 宅幼老所で、10名の方にお越しただいて、初めての昼食会が行われました。当日は、健康チェックや、簡単な体操を行ったり、おしゃべりをしたりと和やかに過ごされ、ひなたぼっこの昼食を味わっていただきました。

献立は：ごはん・じゃがいものミルクスープ・鶏肉と野菜のトマトソース煮・マカロニサラダ・青菜のおひたし・スイカでした。簡単な栄養説明も行いました。 ※今後も、

毎月第4日曜日10:00~13:00で開催します。次回、7/22(日)です。参加費400円です。

参加希望の方は、宅幼老所 山下

☎02666112335へお申込み下さい。



☞(上)昼食会の様子



☞(下)農園の様子

ひなたぼっこ農園 収穫開始

今年も、ひなたぼっこ農園のお野菜が順調に育っています。毎日、宅幼老所の食卓には「季節の野菜」が追加されます。採れたて新鮮なので、「おいしい」と好評です。

☆新仙台七夕風飾り完成☆

今年の宅幼老所の七夕飾りは、いつもとちよつと違います。大きな飾りが天井から下がっています。お花紙を広げたり、折り紙の輪をつなげたり。利用者様に頑張ってもらいました。お願い事は：「元気にひなたぼっこに通えますように！」というお声が多かったです。うれしいですね♥



中学生が職場体験にきました☆

6/13(水)、14(木)の2日間、茅野市永明中学校3年生の生徒3名が、グループホーム・宅幼老所に職場体験に来ました。若々しい中学生に、利用者様もパワーをもらい、一緒にゲームなどをして賑やかな楽しい時間を過ごすことができました。後日、生徒さんから、丁寧なお礼の手紙をいただきました。



「笑顔で目線を合わせることを大切にすれば、楽しく関わることがわかりました」「気が利く人間になりました」「気」などの感想をいただきました。これからも、若い世代の方との交流の場が持てればと思います。永明中学校のみなさんありがとうございます。また来て下さいね。

職員からひなごころ

私が宅幼老所で利用者の皆さんと過ごすことで変わったことは、

① 富士見町内の道がすごく詳しくなりました。

② 野菜たっぷりの献立のレパートリーが増えました。

③ 昭和歌謡がたくさん歌えるようになりました。などなど：まだまだ現在進行形です。これからも皆さんと体を動かしたり、唄って笑って過ごしたいと思います。よろしくお願いします。

(宅幼老所ひなたぼっこ 中山)

編集後記

7月7日は、七夕です。宅幼老所では、仙台七夕風にし、願い事を短冊に綴っています。グループホームでも、笹に飾り付けをして、七夕ムードです。今年の七夕では、織姫と彦星は天の川での再会ができるでしょうか？ その日は空を、久しぶりに見上げたいものです。ひなたぼっこの皆様の願いが叶いますように・・・

発行責任者：社会福祉法人ひなたぼっこ

森 正明

〒399-0211

富士見町富士見11650-1

☎0266-61-2335

FAX0266-61-2336